

公益財団法人不老会会員の皆様へ

当講座では、下記の医学系研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。今回の研究は、対象となる方一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ヒト大腿部横断面における収縮要素および非収縮要素の割合と構造特性に関する研究
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	解剖学講座
研究責任者	教授 内藤宗和
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	なし
研究の意義・目的	ヒト大腿部横断面における収縮要素および非収縮要素の割合と構造特性を調査することを目的とし、運動機能評価基準の一助とします。
対象となる患者さん	2018年10月1日から2023年3月31日までに医学教育に使用される御献体
研究の方法	医学教育に提供された御献体の大腿部の組織について、肉眼的評価、組織学的評価、画像解析評価を用いて解析を行います。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2023年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：ご献体における骨や筋・腱・脂肪組織 情報：年齢、性別、献体登録時の情報等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
その他	本研究は講座等研究費で行う研究であり、利益相反の状態にはなりません。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部 解剖学講座 担当者：教授 内藤 宗和 電話 0561-62-3311（内線 78216）